

中国における若者の伝統文化への意識変容の考察

—結婚式の変化から見る—

董丹妮

本研究では、中国における若者が結婚式の形式についてどう考えているのか、その理由や近代以降の伝統的な結婚式に対する見解を調査したいと考えている。また、中国の伝統的な結婚式の中にあるものと伝統文化を結びつけ、その中の良さやジェンダー問題なども考察ため、文献調査とインタビュー調査した結果を分析し、中国での結婚式と婚姻の変革過程を明らかにする同時に、今の中国における若者は結婚式から見る伝統文化への意識変容を分析した。

まずは、文献調査で中国の伝統的な婚礼の習俗を検討し、中国の伝統的な婚礼は時代とともに変化してきたが、どの時代においても新婚夫婦への祝福が込められていることは明らかにした。また、生産力が乏しかった古代では、子どもを多く産むことや夫婦一体となることが最もよい願いとされたことから、「撒帳」のような習俗が生まれた。ただ、このような習俗は女性の生殖能力を重視するジェンダー問題を含んでいる。さらに、伝統的な結婚衣装の色や形式の変化を通じて、中国の各時代における異なる文化的特徴が感じられた。

インタビュー調査により、伝統的な結婚式を伝承したい傾向の若者が多いという現状がわかった。また、結婚式の選択は多元的な理由であることが考えられる。伝統的な習俗を考えだけでなく、性格やセンスは結婚式を挙げる理由である。中国における若者たちは伝統文化を自分の考えを基に伝承するかどうかを取捨選択していくのであることがインタビュー調査の結果から得た。一方、今回のインタビュー調査では、対象者が少ないため、地域差や性別差による相違点を明らかにすることはできなかった。また、少数民族と漢民族の習俗を融合することは社会にどのような影響を与えるのかについてことは今後の課題にとって検討していきたい。